

阿武隈川水系河川整備計画【変更素案】に対する
関係住民の方々からの意見聴取実施結果

平成24年11月13日

国土交通省 東北地方整備局

1. 阿武隈川水系河川整備計画【変更素案】に対する意見数

阿武隈川水系河川整備計画【変更素案】「以下「変更素案」という」に関する『地域の方々の意見を聴く会』（平成24年10月9日及び10月11日開催）や変更素案の閲覧等による意見聴取（平成24年9月14日（金）～平成24年10月13日（土））により、地域の方々から様々な意見をいただきました。

変更素案に対する意見数は、以下のとおりです。

表 1 地域の方々の意見を聴く会による意見聴取結果

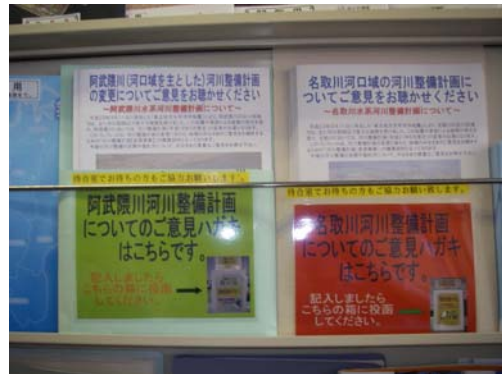
		参加者数	内発言者数	意見数	
岩沼市	日時	平成24年10月9日(火)	7人	4人	8件
	場所	岩沼市役所 大会議室1F			
亘理町	日時	平成24年10月11日(木)	12人	4人	5件
	場所	悠里館(亘理町郷土資料館)			
合計		19人	8人	13件	

表 2 変更素案の閲覧による意見聴取結果

	提出者数	意見数
はがき	6人	10件
HPアンケート	3人	8件
意見記入用紙	3人	7件
合計	12人	25件



変更素案（閲覧用）設置状況
(大河原土木事務所)



リーフレット（配布用）設置状況
(仙台河川国道事務所)



地域の方々の意見を聴く会（岩沼市）



地域の方々の意見を聴く会（亘理町）

2. いただいたご意見への対応

2.1 ご意見等の整理

ご意見の整理にあたっては、意見を聴く会での発言、はがき、メール等でいただいた意見内容について、1人の方から趣旨や箇所が異なる複数の意見が出されている場合には、それぞれ単独のご意見として取り扱いました。

意見を聴く会での発言内容について、1人の方が同じ会場で同趣旨のご意見を繰り返し発言された場合は、繰り返しの発言内容を含めて1件のご意見としました。

2.2 ご意見等のとりまとめ

2.1のご意見及びご質問について、河川管理者の判断により、同様のご意見及びご質問と思われるものを分類、整理させていただきました。また、同様のご意見又はご質問と判断したものについて、「意見要旨」を作成し、変更素案に記載されている順に「テーマ項目」を設定し、テーマ項目毎にとりまとめました。

2.3 東北地方整備局の考え方

2.2で作成したテーマ項目毎に、いただいたご意見及びご質問に対する東北地方整備局の考え方を示した回答を作成するとともに、ご意見及びご質問の趣旨に沿って変更素案の記載内容が不十分と思われる箇所については、変更素案の修正を行い、阿武隈川水系河川整備計画【変更案】に反映しました。

2.4 いただいたご意見の整理結果

いただいたご意見及びご質問をテーマの大項目により分類すると、次頁のとおりとなります。意見数は全部で38件あり、意見分類は11分類となりました。

分類毎の意見数をみると、【河口部の治水対策】6件、【堤防の質的整備】6件、【災害に強いまちづくり】9件となっており、安全・安心に関連する意見が多くなっています。

表 3 意見項目毎の意見数集計

項目	意見分類(11 分類)		意見総数	合計
【全般】河川整備計画全般	①	河川整備計画全般	3	3
【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	①	河口部の治水対策	6	13
	②	治水事業の推進	1	
	③	堤防の質的整備	6	
【維持管理】河川・ダム維持管理	①	維持管理全般	1	11
	②	河口部のモニタリング	1	
	③	堤防除草	3	
	④	管理施設の高度化	3	
	⑤	放射線	3	
【危機管理】危機管理体制の整備・強化	①	災害に強いまちづくり	9	11
	②	防災教育の支援、災害教訓の伝承	2	
合 計			38	

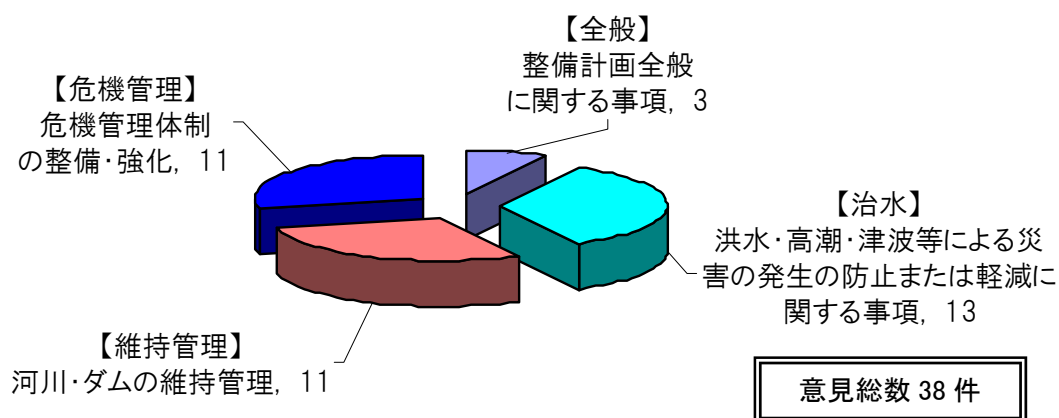


図 1 意見の整理結果

3. 阿武隈水系河川整備計画【変更素案】に対するご意見と東北地方整備局の考え方

項目： 【全般】河川整備計画全般

意見分類 ◇河川整備計画全般

① 今回の河川整備計画の変更は、どのような経緯で変更されているのか

<東北地方整備局の考え方>

① 整備計画の変更理由

- ・ 今回の計画変更は、東北地方太平洋沖地震に伴う津波や地殻変動による地盤沈下等により、阿武隈川の河口を含む太平洋沿岸域において甚大な被害を受けたことから、地域の復旧・復興を早期に進めるとともに、防災・減災の取り組み等を地域と一体となって進めるため、阿武隈川における治水・利水・環境・維持管理に関する目標や実施内容の見直しを行いました。
- ・ 主な変更点としては、河口部の堤防整備や環境モニタリング、河川管理施設の耐震対策、地域の防災教育への支援や災害教訓の伝承等による危機管理体制の強化等を追加しています。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

1.1 計画の主旨 1頁

項目：【治水】 洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減

意見分類 ◇河口部の治水対策

- ①今後のまちづくりがどうなるのかが一番の心配である。堤防沿いのまちづくりは今後どうなるのか。
- ②右岸3.5km付近に集落があり、堤防高T.P.7.2mから4.6mに落とすと津波にのまれるので、T.P.7.2mの堤防高の整備延長を1.5km延長していただきたい。
- ③河口部の堤防整備は、コンクリートで覆うのではなく、植物の特性を活かすなどメンテナンス費用を小さくする工法を考えて欲しい。
- ④河口部の堤防の高さも必要だが構造も大切。上部はアスファルトでなく、コンクリートにするべきと思う。

<東北地方整備局の考え方>

①～②河口部の堤防整備の考え方

- ・洪水に加えて高潮及び津波からの被害の防止又は軽減を図るため、岩沼市震災復興計画マスタープラン（平成23年9月策定）及び亘理町震災復興計画（平成23年12月策定）との整合を図りながら必要となる堤防整備を実施します。
- ・T.P.7.2mから4.6mまで堤防高を落とすのご意見がありますが、右岸3.5k付近の現況堤防高はT.P.7.0m程度あるため、急激に堤防高を変化させることはありません。

③～④河口部の堤防構造について

- ・河口部の堤防整備にあたっては、「施設画面上の津波」を上回る津波に対する構造上の工夫を行います。なお、堤防の構造等の詳細については、今後、詳細設計を経て決定する予定です。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.1.1 洪水、高潮、津波等による災害防止又は軽減 111 頁

項目：【治水】 洪水・高潮・津波等による災害の発生の防止または軽減
意見分類 ◇治水事業の推進

①阿武隈大橋の橋桁を高くし、洪水の流れをスムーズにして堤防決壊を防いでください。

<東北地方整備局の考え方>

①治水対策の進め方について

- ・阿武隈大橋は、構造上必要となる高さを有しております。
- ・ただし、阿武隈川水系における計画規模の洪水を安全に流下させるためには、未だ河道の断面が不足していることから、上下流の整備状況、流下能力等のバランスに配慮して、堤防整備等を計画的、効率的に実施します。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

4.1.2 整備の目標 100 頁

項目：【治水】 洪水・高潮・津波等による災害の発生の防止または軽減
意見分類 ◇堤防の質的整備

①昔に盛土した堤防は締め固めが弱い所があるので、整備を進め完成堤防となるようにして欲しい。

②今後も地震はあり得るので、耐震対策など一層の強化をお願いしたい。

<東北地方整備局の考え方>

①～②堤防の質的整備について

- ・阿武隈川では、これまでの量的整備（堤防断面確保）に加え、堤防の浸透に対する詳細点検や平成 24 年 7 月九州豪雨災害の堤防決壊・越水被害等を受けて実施した緊急点検、東北地方太平洋沖地震後の河川堤防の耐震対策に関する技術的知見も踏まえた地震等に対する安全性の点検等を行い、必要に応じて堤防の質的整備を実施します。
- ・質的整備にあたっては、背後地の人口・資産等を踏まえ、必要に応じて実施時期の見直しも行いながら対策を進めます。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.1.1 洪水、高潮、津波等による災害防止又は軽減 115 頁

項目：【維持管理】 河川・ダム の維持管理

意見分類 ◇維持管理全般

①維持管理について具体的な方向性や整備の計画性を示してほしい。

<東北地方整備局の考え方>

①維持管理の進め方について

- ・維持管理の実施に当たっては、阿武隈川の河川特性を十分に踏まえ、河川管理上の重点箇所や実施内容など、具体的な維持管理の計画を作成するとともに、河川の状態変化の監視、状態の評価、評価結果に基づく改善を一連のサイクルとした「サイクル型維持管理」により効率的・効果的に実施します。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2 河川の維持の目的、種類及び施工の場所 142 頁

項目：【維持管理】 河川・ダム の維持管理

意見分類 ◇河口部のモニタリング

①河口砂州について長期的なモニタリングが必要であるとともに、更なる地盤沈下にも対応できるような対策を考えていかななくてはならないと思う。

<東北地方整備局の考え方>

①河口部のモニタリングについて

- ・東北地方太平洋沖地震や津波による侵食等に伴い発生した広域的な地殻変動や地形変化については、洪水の流下能力、塩水遡上、動植物の生息・生育環境、河口周辺の侵食、津波の遡上、高潮による波浪の打上げ、船舶の航行等に影響することから、これらの項目との関連を踏まえて、今後の動向についてモニタリングを実施するとともに、長期的に河川管理上の支障が予想される場合には必要な対策を実施します。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2.1 河川の維持管理 143, 144 頁

項目：【維持管理】 河川・ダム の維持管理

意見分類 ◇堤防除草

- ①堤防の草刈作業が年2回行われているのはとてもよい。河川は山と同様、人々のいこいの場所であるので、今後とも草刈は継続して欲しいと思います。
- ②地域と国交省が緊密に連携して堤防や河川敷の草、雑草の処理をして、地域と一緒に川を管理していくシステムがあったらいいと思う。

<東北地方整備局の考え方>

①～②堤防除草について

- ・ 堤防の変状箇所を早期に発見することや有害な植生を除去することなど、堤防の機能を正常に保つため、今後も堤防除草を実施します。
- ・ 堤防除草にあたっては、地域住民との協働による除草作業や除草機械の大型化・遠隔化による効率化等により、維持管理コストの縮減や資源の有効利用を図る取り組みを実施します。
- ・ 河川をとりまく多様化するニーズを踏まえ、自主的な堤防除草など地域が積極的に河川管理に参画する取り組みなども行われているため、河川愛護団体など様々な分野の団体と河川管理者とのパートナーシップを確立するとともに、団体の設立や育成についての支援を行いながら、参加と連携による河川を基軸とした活力ある地域づくりを推進していきます。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2.1 河川の維持管理 145 頁

5.3.2 住民参加と地域との連携による川づくり 169 頁

項目：【維持管理】河川・ダム の維持管理

意見分類 ◇管理施設の高度化

- ①堤防の最上部に埋設されている光ファイバーケーブルはどんな役に立ったのですか。
- ②水門の整備等を行うにあたっては、東北地方太平洋沖地震時の稼働状況等を踏まえて設備の改善、改良を行って欲しい。
- ③水門の遠隔操作を行うとのことだが、停電になると遠隔操作は出来ないのではないか。遠隔操作にも限界があるのではないか。

<東北地方整備局の考え方>

①～③水門等の管理について

- ・ 災害発生時には、河川堤防に整備された監視カメラや光ケーブルにより、現地の状況把握や施設の遠隔操作など、迅速な対応が可能となります。また、大規模な災害時でも河川管理施設の機能が発揮されるよう、バックアップ体制の確立なども重要と考えています。
- ・ 東北地方太平洋沖地震において被災した河川管理施設の被災状況や復旧活動の記録をデータベース化し、既存施設の機能評価や今後の耐震対策、災害復旧活動に活かすなど、河川管理施設の管理技術の高度化に努めます。
- ・ 今後の操作員の高齢化等への対応や局所的な集中豪雨等への迅速な操作が必要な施設、並びに、津波に対する操作を行う必要がある河川管理施設については、操作の遠隔化や無動力化等を進めることにより、操作員の安全を確保するとともに、迅速、確実な操作により被害の軽減に努めます。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2.1 河川の維持管理 147 頁、154 頁

項目：【維持管理】 河川・ダム の維持管理

意見分類 ◇放射線

- ①放射能の影響について、阿武隈川水系(福島・宮城)を定期的に測定して、地域住民の安心につなげてもらいたい。
- ②環境の目標及び変更内容について、河川環境のモニタリングの中で放射性物質のモニタリングの言葉が無い。モニタリングの内容に入らないのか。

<東北地方整備局の考え方>

①～②放射線について

- ・阿武隈川の直轄管理区間では、「放射性物質汚染対処特措法」により汚染状況重点調査地域に指定されている区間があります。この区間では、関係機関と連携し、直轄河川における採水や採泥等について引き続き協力していきます。なお、水環境の総合モニタリングについては、文部科学省がとりまとめ、情報集約を環境省が行うこととなっております。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2.1 河川の維持管理 151, 152 頁

項目：【危機管理】 危機管理体制の整備・強化

意見分類 ◇災害に強いまちづくり

- ①津波対応も含めた地域連携を一層進めてくれることを望みます。
- ②避難経路に役立つ堤防への坂路の確保を行って欲しい。
- ③非常時に簡単に撤去可能な車止めにして欲しい。
- ④堤防へ上る坂路は、住んでいる地域から上りやすいように整備をして欲しい。また、サイクリング道路も非常時には自動車が通れるようにして欲しい。

<東北地方整備局の考え方>

①～④災害に強いまちづくり

- ・岩沼市及び亘理町では、施設画面上の津波に対しては海岸防潮堤や河川堤防による市街地の防御を目指し、施設画面上の津波を越える最大クラスの津波に対しては、防潮堤のほか、堤防機能を有する高盛土道路や防潮林を整備することにより津波の減勢を図るとともに、高台への避難路や避難ビルの確保など、トータルで安全性を確保する「多重防御」により「減災」を図る将来構想を基本に基盤整備を進めています。
- ・河川の整備・管理においても、人命が失われないことを最重視し、災害に強いまちづくり等と一体となって減災を目指すため、総合的な被害軽減対策を関係機関や地域住民等と共有・連携して推進します。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2.3 危機管理体制の整備・強化 166 頁

項目：【危機管理】 危機管理体制の整備・強化

意見分類 ◇防災教育の支援、災害教訓の伝承

- ①ハード面ばかりでなくソフト面の充実願う。20年、30年に一度の危機に対して、使う人間が忘れてしまう。抜き打ち訓練などの実践力を高めてもらいたい。
- ②今回の被災の状況を後世に残すための、石碑等による残し方はどうでしょうか。文書等はもちろんですが、一般の人の目に触れるような手段も必要に思います。

<東北地方整備局の考え方>

①～②防災教育の支援、災害教訓の伝承について

- ・ いざ災害が発生した場合に、住民等が迅速かつ適切な避難行動をとることができるようにするためには、日常からの防災意識の向上に加えて、住んでいる地域の特徴、過去の被害の状況、災害時にとるべき行動といった防災知識の普及や、過去の災害から学んだ教訓の後世への伝承が重要です。
- ・ そのため、関係自治体を実施する防災訓練への積極的な支援、総合学習等を活用した防災教育への支援、多様なツールを活用した広報の実施等を推進します。

【関連頁】阿武隈水系河川整備計画（変更案）

5.2.3 危機管理体制の整備・強化 167 頁

素案に対する意見

No	区 分	意見分類	意見の概要	意見内容	地域	分類
【全般】河川整備計画全般						
1	【全般】河川整備計画全般	整備計画全般	今回の河川整備計画の変更は、どのような経緯で変更されているのか。	今回の河川整備計画の変更は、どのような経緯で変更されているのか。従前の河川整備計画に対して、河口部で行う整備・取り組む内容を追加したものであるか。	亶理町	意見を聴く会 (亶理町)
2	【全般】河川整備計画全般	整備計画全般		変更素案とあるが、平成19年3月に策定した計画に対しての変更ということで良いか。	亶理町	意見を聴く会 (亶理町)
3	【全般】河川整備計画全般	整備計画全般		整備計画の中で、どの部分を変更するといった内容を資料に基づいて具体的に説明して頂ければ、発言するポイントがつかめやすいと思う。	亶理町	意見を聴く会 (亶理町)

No.	区分	意見分類	意見の概要	意見内容	地域	分類
【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減に関する事項						
4	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	河口部の治水対策	河口部の堤防整備は、コンクリートで覆うのではなく、植物の特性を活かすなどメンテナンス費用を小さくする工法を考えて欲しい。	河口付近の阿武隈川側のコンクリート堤防は、津波の被害が少ない様に見えます。外側もコンクリートで覆うのは、無粋で知恵がない。芝生や竹類などの植物の特性を活かして、その分のメンテナンス費用を小さくする工法を。	角田市	はがき
5	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	河口部の治水対策	河口部の堤防の高さも必要だが構造も大切。上部はアスファルトでなく、コンクリートにするべきと思う。	河口部の堤防の高さも必要だが、中も大切。上部はアスファルトでは持たない。コンクリートにすべきと思う。	岩沼市	意見記入用紙
6	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	河口部の治水対策		河口部の整備については、洪水・高潮・津波に対して良いと思う。地盤沈下もしていることから、適切だと考える。河川堤防の耐震対策は、砂州の減少の様子を考えると、矢板を打つのは当然だと思う。	柴田町	はがき
7	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	河口部の治水対策	右岸3.5km付近に集落があり、堤防高T.P.7.2mから4.6mに落とすと津波にのまれるので、T.P.7.2mの堤防高の整備延長を1.5km延長していただきたい。	町の担当者の話では右岸2kmくらいまで堤防を7.2mにすると聞きました。右岸3.5km付近に120戸ほどの集落があります。計画を見直し、7.2mを3.5kmまで延長していただきたい。7.2mより一気に4.6メートルまで落とせば津波は120戸集落をのみ込むことはほとんどでも考えます。7.2mをもう1.5km延長してください。	亶理町	はがき
8	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	河口部の治水対策		一番河口部の地域なのだが、今度変更になるものが、T.P.6.2から7.2になるのは解るが、それ以外の部分がどのように変わるのかが良くわからない。		意見を聴く会 (岩沼市)
9	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	河口部の治水対策	今後のまちづくりがどうなるのかが一番の心配である。堤防治いのまちづくりは今後どうなるのか。	まちづくりと一体となった堤防整備がどうなるのかが一番の心配である。荒浜の町がどうなるのか、堤防治いがどうなるのかが心配である。	亶理町	意見を聴く会 (亶理町)
10	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	治水事業の推進	阿武隈大橋の橋桁を高くし、洪水の流れをスムーズにして堤防決壊を防いでください。	R6号阿武隈大橋の橋桁を高くし、洪水の流れをスムーズにして堤防決壊を防いでください。	亶理町	意見記入用紙
11	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	堤防の質的整備	昔に盛土した堤防は締め固めが弱い所があるので、整備を進め完成堤防となるようにしてほしい。	今の阿武隈川堤防は大正11年頃、そして、腹付昭和30年頃に出来上がり、いずれも、馬泥での盛土で転圧がなく堤防が弱いので、沈下が見られます。本堤防になるようにお願いします。	柴田町	はがき
12	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	堤防の質的整備		右岸上流3～5kmは堤防構築後50年以上も経過し、また、構造も昔の考え方ではないかと思う。堤防下より水が田んぼをうきあげるように感じます。堤防を新しい(現在の)構造にされることを望む。	亶理町	意見記入用紙
13	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	堤防の質的整備	今後も地震はあり得るので、耐震対策など一層の強化をお願いしたい。	河川近辺の人達にとって洪水はとても恐ろしいと思う。ぜひ、堤防整備には力を入れていただきたい。今後もまた地震もあり得るので、耐震対策など一層の強化をお願いしたい。	丸森町	はがき
14	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	堤防の質的整備		小山地区はもっと上流なので、出水時の堤防の決壊が非常に心配である。地盤が全般的に沈下している。また、同じような津波が来た場合、嵩上げが必要だと思う。河川の維持管理がたくさんあるようだが、地区の住民が安心していられるよう工事等行ってほしい。	亶理町	意見を聴く会 (亶理町)
15	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	堤防の質的整備		小生の住んでいる地区は、震災時丁度に堤防の補強工事がほぼ完了の時期であり、その有効性が確認されたと思います。今回の地震により被災した地域にも当然順次実施していただけるものと思います。	岩沼市	HPアンケート
16	【治水】洪水・高潮・津波等による災害の発生防止または軽減	堤防の質的整備		耐震対策等取り組みは良いと思います。(現実に地震に耐えた堤防であることから)	岩沼市	HPアンケート

No.	区分	意見分類	意見の概要	意見内容	地域	分類
【維持管理】河川・ダム の維持管理						
17	【維持管理】河川・ダム の維持管理	維持管理全般	維持管理について具体的な方向性や整備の計画性を示してほしい。	維持管理についてもう少し具体的な方向性が示されないかと思ます。できれば、整備に計画性を示せないかと思ます。地域の安心感が違うと思ます。	岩沼市	HPアンケート
18	【維持管理】河川・ダム の維持管理	河口部のモニタリング	河口砂州について長期的なモニタリングが必要であるとともに、更なる地盤沈下にも対応できるような対策を考えていかなくてはならないと思。	河口砂州の本震災における減少は、川全体に対して大きな維持管理上の問題点をさらけ出したものとする。長期的なモニタリングが必要であるとともに、更なる地盤沈下にも対応できるような対策を考えていかなくてはならないと思。	柴田町	はがき
19	【維持管理】河川・ダム の維持管理	堤防除草	堤防の草刈作業が年2回行われているのはとてもよい。河川は山と同様、人々のいこいの場所であるので、今後とも草刈は継続してほしいと思ます。	堤防の草刈作業が年2回行われているのはとてもよい。河川は山と同様、人々のいこいの場所であるので、今後とも草刈は継続してほしいと思ます。	柴田町	はがき
20	【維持管理】河川・ダム の維持管理	堤防除草		年二度草刈をしているのは大変よい。	柴田町	意見記入用紙
21	【維持管理】河川・ダム の維持管理	堤防除草	地域と国交省が緊密に連携して堤防や河川敷の草、雑草の処理をして、地域と一緒に川を管理していくシステムがあつたらいいと思。	地域と国交省が緊密に連携して堤防や河川敷の草、雑草の処理をして、地域と一緒に川を管理していくシステムがあつたらいいと思。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)
22	【維持管理】河川・ダム の維持管理	管理施設の高度化	堤防の最上部に埋設されている光ファイバーケーブルはどんな役に立ったのですか。	堤防の最上部に埋設されている光ファイバーケーブルはどんな役に立ったのですか。	岩沼市	HPアンケート
23	【維持管理】河川・ダム の維持管理	管理施設の高度化	水門の整備等を行うにあたっては、東北地方太平洋沖地震時の稼働状況等を踏まえて設備の改善、改良を行ってほしい。	新浜水門の既存設備は、設計上阿武隈川からの外水圧(洪水時)には操作盤による開閉作動は可能ですが、貞山堀側からの内水圧(洪水時)には操作盤による水門の開閉作動が不可となり手動操作に切り替えて開門した事実がありました。よって今後予測される災害事象を考えると、内外水圧(洪水時)でも操作盤による作動を可能とするよう本設備の改善、改良をするべきと思ます。	岩沼市	はがき
24	【維持管理】河川・ダム の維持管理	管理施設の高度化	水門の遠隔操作を行うとのことだが、電気が停電になると遠隔操作は出来ないのではないか。遠隔操作にも限界があるのではないか。	水門の遠隔操作を行うとのことだが、電気が停電になると遠隔操作は出来ないのではないか。遠隔操作にも限界があるのではないか。いまは蓄電池等も良い物があるが。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)
25	【維持管理】河川・ダム の維持管理	放射線	放射能の影響について、阿武隈川水系(福島・宮城)を定期的に測定して、地域住民の安心につなげてもらいたい。	福島原発の放射能の影響について、阿武隈川水系(福島・宮城)を定期的に測定して、地域住民の安心につなげてもらいたい。角田市のデータ場では、国の基準0.23mSv/hに対し、パークゴルフ場付近で0.45~0.47mSv/h、市民ゴルフ場付近で0.34~0.38mSv/hで放射線の値が高いので。	角田市	はがき
26	【維持管理】河川・ダム の維持管理	放射線		漁業は、放射線で大変です。何とかしてほしい。	亶理町	HPアンケート
27	【維持管理】河川・ダム の維持管理	放射線	環境の目標及び変更内容について、河川環境のモニタリングの中で放射性物質のモニタリングの言葉が無い。モニタリングの内容に入らないのか。	環境の目標及び変更内容について、河川環境のモニタリングの中で放射性物質のモニタリングの言葉が無い。すぐに問題は無いが、河川敷や流水は放射性物質による汚染が進んでいると言われている。モニタリングの内容に入らないのか。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)

No.	区分	意見分類	意見の概要	意見内容	地域	分類
【危機管理】危機管理体制の整備・強化						
28	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり	津波対応も含めた地域連携を一層進めてくれることを望みます。	津波対応も含めた地域連携を一層進めてくれることを望みます。	岩沼市	HPアンケート
29	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり	避難経路に役立つ堤防への坂路の確保を行ってほしい。	堤防への昇り口を住民のいる方に向けて設置すれば、折角の堤防が生きて考えられる。	柴田町	意見記入用紙
30	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり	非常時に簡単に撤去可能な車止めにしてほしい。	東部高速道路の両脇の車止めを撤去して欲しい。津波の時、あの車止めの影響で水没した自動車が多くあった。堤防への避難の最大の障害物となった。非常時に簡単に撤去可能な方法を検討してほしい。	岩沼市	意見記入用紙
31	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり		従来、里山の生活で活用していた阿武隈川堤防への登り坂が徐々に減少されている。津波から避難できなくしている理由は何か、理解に苦しむ。改善していて、住民の理解が得られるのか。早股地内では、堤防へ上る坂が二箇所なくなった。	岩沼市	意見記入用紙
32	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり	堤防へ上る坂路は、住んでいる地域から、上りやすいように整備してほしい。また、サイクリング道路も非常時には、自動車が通れるようにしてほしい。	小生の地区は3月11日の大津波で床上までの被害を受けましたが阿武隈川の堤防が近かったため避難でき、死傷者はゼロでした。堤防が救ってくれたわけですから、改善要望として 1. 堤防へ上る登坂道路の整備をしてほしい(海とは反対方向へ登るようにする) 2. 堤防の上はサイクリング道路で、自動車の走行を禁止するためゲートがあるが、 <u>災害等の非常時には、自動車が通れるようにしてほしい。</u>	岩沼市	HPアンケート
33	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり		今回の震災で、私どもの地区は被害がゼロだった。なぜかという、堤防があったからで、皆、堤防に逃げて助かった。そこで、要望であるが、堤防に登る坂を災害の時に逃げやすいように岩沼の方に坂を作ってもらいたいのではないかと。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)
34	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり		避難経路に役立てるような整備計画とするのであれば、せつかく、堤防を7.2mまで上げるのだから、堤防への登り口を1kmに1本くらいはつけておいてほしい。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)
35	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり		従来から使っていた堤防に登る坂が3年くらい前から遮断されている。津波を考えなかったときはしょうがないと思っていたが、今後の対応について考えていただきたい。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)
36	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	災害に強いまちづくり		堤防の上がサイクリングロードになっているため杭(柵)をしていると思う。非常時とはとても良いのではないかと。通常時は良いのだが、非常時の対応を検討頂きたい。	岩沼市	意見を聴く会 (岩沼市)
37	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	防災教育の支援、災害教訓の伝承	ハード面ばかりでなくソフト面の充実願う。20年、30年に一度の危機に対して、使う人間が忘れてしまう。抜き打ち訓練などの実践力を高めてもらいたい。	ハード面ばかりでなくソフト面の充実願う。20年、30年に一度の危機に対して、 <u>使う人間が忘れてしまう。出来れば、自然の摂理を利用するか、抜き打ち訓練などの実践力を高めてもらいたい。</u>	角田市	はがき
38	【危機管理】危機管理体制の整備・強化	防災教育の支援、災害教訓の伝承	今回の被災の状況を後世に残すための、石碑等による残し方はどうでしょうか。文書等はもちろんです、一般の人の目に触れるような手段も必要に思います。	今回の被災の状況を後世に残すための、 <u>石碑等による残し方はどうでしょうか。文書等はもちろんです、一般の人の目に触れるような手段も必要に思います。</u>	岩沼市	HPアンケート